

むらの話題

地域の行事や話題、できごとを掲載します。
 総務課政策情報グループ（☎55-3111）
 までお知らせください。

この川には何がいのかな？ 水環境保全研修会

6月10日、保健センターにおいて、水環境保全研修会が村内の小学生28人が参加して開かれました。
 この研修会は村内の小学生を対象に毎年行われており、県の環境センターから長谷川孝志主任主査、小池裕美主査を講師に招き、「川の生き物を調べよう」と題して講演がありました。
 実際に川に入り、網で魚や虫などを採って川に棲む生き物を調査しました。川に生息する生物の水質判定を講師



△研修に参加した小学生

さつまいもの苗植え たけのこ教室



△たけのこ教室のみなさん

むらのわだい① 中体連県大会出場へ

6月7日、8日に行われた中体連県南総合大会において、県大会出場を決めた蓬田中学校、小平中学校の生徒6名が来庁しました。
 6名はそれぞれ「自分のベストの力を出し頑張ってきました」と力強い抱負を述べあいさつしました。
 遠藤助役からは「村民全員が応援しております。代表として、精一杯頑張ってください」と激励の言葉が送られました。県大会は7月22日、24日にかけて、剣道競技は会津総合体育館で、柔道競技は白河市中央体育館でそれぞれ開催されます。



△小平中学校 左から間野目健君（3年） 阿部ゆりかさん（3年） 佐藤直人君（2年） 佐藤正人君（2年） 水野紗紀さん（2年）



△蓬田中学校 佐藤愛子さん（3年）

から聞いた児童は「もつと川をきれいにして」と感想をもらっていました。
 このあと、阿武隈漁業協同組合平田分会（佐藤健会長）の主催による「マス釣り大会」が中央公民館下の切田川で行われました。釣りの仕掛け、餌付け、つり上げ、魚はずしなど保護者も参加しながら一緒に楽しんでました。

たけのこ教室では、6月3日（土）に第2回学習会として、さつまいもの苗植えを行いました。公民館と「ふれあい農園」の間を歩いて往復し、畑仕事にさわやかな汗を流しました。
 好天のもと、参加者27名で約2千500本の苗を植えました。昨年度よりも教室生の数は減りましたが、植え方は年々上手になっていくようで、手際よく作業が進められました。
 指導者の久保木源さんには、今年も畑の準備をしていただきました。これから収穫までの間も何かとお世話になりますが、教室生には、自分たちが植えたさつまいもの成長の様子を時々見に行つてほしいと思います。

むらのわだい④ 医療法人誠励会が 社会福祉協議会に寄付

医療法人誠励会（佐川文彦理事長）は、ひらた中央病院設立15周年と新病棟増築記念式典、併せて、佐川理事長のホーリンワン記念のゴルフコンペが6月12日に石川町のグリーンアカデミーカントリークラブで行われました。
 コンペには、約200名が参加者してチャリティーを募りました。
 6月15日に佐川理事長と佐藤英夫事務長が来庁し式典のお礼を兼ね、二瓶村長に寄付金5万5千円を手渡ししました。
 佐川理事長は「今後も地域の医療福祉の向上に全力で貢献したい」と抱負を述べました。
 同法人は石川町にも奨学資金として、同額寄付しました。



△寄付金を手渡す佐川理事長の

むらのわだい⑥ 高齢者交通安全指導隊 委嘱状交付式



△左から 八巻やよいさん 永瀬勝夫さん 吉田重安さん 生田目やい子さん 鈴木巴さん

5月29日、石川警察署で高齢者交通安全指導隊委嘱状交付式が行われ、石川警察署長、各町村長、石川地区交通安全協会長の連名による委嘱状が交付されました。高齢者交通安全指導隊員とは、高齢者宅を訪問し、交通事故の発生状況や歩行時・自転車、原付車等の運転時における注意事項などを呼びかけ、交通事故の防止活動を行います。
 平田村からは次の方が委嘱され、シルバー交通安全の日（毎月15日）などに訪問活動をしています。
 鈴木 重安（鶴子）
 鈴木 巴（蓬田新田）

生田目 やい子（小松原）
 永瀬 勝夫（西山1）
 八巻 やよい（小平）
 吉田 隆（平田村役場）

むらのわだい⑦ 家族みんなで、牛乳を飲もう リラクセス&快眠生活

6月16日、県酪農協同組合県南支所石川事業所石川酪農研究会（山田英司会長）が来庁し牛乳消費拡大運動のPRをした。
 「お父さんありがとう♪父の日には牛乳（ちち）を贈ろう♪」をスローガンにキャンペーンを展開。
 山田会長、永瀬八重子同婦人部副会長、熊谷和子さん、永瀬寛之さん、事務局の木戸美幸さんらが村長を訪ね（職員による県産牛乳消費拡大）や（各



△石川酪農研究会のみなさん

種会議による牛乳に使用）などの協力依頼の陳情を行いました。

むらのわだい⑧ 極真館空手競技 練成大会で久下さん優勝



△久下千賀子さん

5月28日（日）第一回極真館空手競技練成大会が、埼玉県立武道館で行なわれ、久下千賀子さん（下蓬田乙空釜・県立小野高等学校一年／平田空手愛好会所属）が「中高生初級・女子の部」で見事優勝しました。この大会は、型競技のみで空手の型の正確さ美しさを競います。埼玉県をはじめ福島、秋田、東京、静岡等から約二百人の選手が参加しました。久下さんは、平田空手愛好会発足当時から毎回休まず稽古に励み実力をつけてきました。「大きな大会でとても緊張しました」と話していました。
 また、来月には、南東北空手道選手権大会が玉川村で開催されるので、愛好会所属の子ども達も稽古に熱が入っていました。